

2012年7月7日

日本アライアンス教団
各教会・伝道所 御中

日本アライアンス教団
理事長 濱崎勇二
伝道部長 田中 忍

「東日本大震災支援献金のご報告と継続のお願い」

主の御名を賛美いたします。

さて、昨年3月11日、東日本を襲った大地震と大津波により被害を受けた諸教会を支援するために支援献金を教団事務局までお送り下さいましたことを、深く感謝いたします。加えて、海外の台湾アライアンス教団からも支援献金を頂き、本年3月末までの献金総額は3,654,430円に達しました。本支援献金は、下記の表に示していますように、これまでに、JEF（日本福音連盟）、東北ヘルプ（仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク）、ランダー師（日本アライアンスミッション）、愛隣オフセット印刷社（福音文書印刷による復興支援の働き）へ送金を致しました。

東日本大震災支援献金 会計報告

収 入		支 出	
教団内支援献金	3,366,029	献金 J E F	200,000
		東北ヘルプ	1,000,000
台湾 CMA 献金	288,401	ランダー師	420,000
		愛隣オフセット印刷社	300,000
		支援活動費	218,688
		石巻センター建設支援費	104,675
		残額	1,411,067
合計	3,654,430	合計	3,654,430

<石巻ニューライフセンター>

日本アライアンスミッションの石巻ニューライフセンター設立に際して、東日本大震災という状況下において支援活動の重要性から、当センターの土地と建物を教団の名義とすることを決めました。尚、建物工事において資材の提供を行いました（建設支援費：上表）。

所在地： 石巻市緑町一丁目10番地16

<支援活動報告>

日本アライアンスミッションの東北地区における支援活動に教団が協力していくことを決め、田中伝道部長が昨年3回（8月、10月、12月）現地で支援活動を行いました。

第1回 8月9日（火）～12日（木） 名古屋市から仙台市まで自動車
活動内容 1日目： 移動 名古屋教会出発 仙台市内ホテル着
2日目： 泉区のランダー師宅で東北での活動方針を聞く
3日目： 気仙沼第一聖書バプテスト教会を訪問し支援物資を渡す
4日目： 移動 仙台市内ホテル出発 名古屋教会着
費用 交通費 44,272円、 宿泊代 18,900円、 支援物資購入費 15,716円

第2回 10月24日（月）～26日（水） 名古屋市から仙台市まで新幹線
活動内容 1日目： 午前 移動、 午後 塩釜市でセンター候補地を視察
2日目： 気仙沼市内の仮設住宅を訪問し、支援物資を渡す
夜 ランダー師宅で支援センター候補地の状況を聞く
3日目： 兄弟団仙台キリスト教会を訪問し石巻市内の状況を聞く
午後 移動 名古屋駅着
費用 交通費 39,490円、 支援物資購入費 61,370円

第3回 12月12日（月）～14日（水） 名古屋市から仙台市まで新幹線
活動内容 1日目： 午前 移動、 午後 石巻市の物件の売買契約
2日目： 石巻市の物件を確認し、女川町の仮設住宅を視察
3日目： ランダー師宅で石巻ニューライフセンター設立計画を聞く
午後 移動 名古屋駅着
費用 交通費 38,660円

※ 以上の費用の合計が支援活動費（218,688円）として表に記しています。

<今後の支援活動>

ご存じのように東北の被災地における復興は長期間を要する状況にあることから、教団は今後とも支援活動を継続していきます。具体的な活動内容としては、日本アライアンスミッションが進める石巻ニューライフセンターを拠点とした被災者支援の働きに対して人的、経済的協力を行っていきます。そのために、東日本大震災支援献金の残額を用いさせて頂きませんが、続いて皆様方のご祈祷とご支援を宜しくお願い申し上げます。